

AOC

LCD モニタ ユーザーマニュアル

AG251FZ LED バックライト



HDMI®

www.aoc.com

©2019 AOC. All Rights Reserved.

安全上の注意事項	3
国内表記法	3
電源	4
取り付け	5
お手入れ	7
その他	8
セットアップ	9
同梱されているもの	9
ベーススタンドの取付け	10
視野角を調整する	11
"MHL (モバイルハイディフィニションリンク)" の使用	12
モニターを接続する	13
システム要件	15
FreeSync 機能	15
壁掛けの場合	16
調整	17
ホットキー	17
クイックスイッチ	18
OSD の設定	19
Luminance(輝度)	20
画像調節	21
色設定	22
部分ハイライト	23
OSD 設定	24
ゲーム設定	25
その他	26
終了	27
LED インジケータ	27
トラブルシューティング	28
仕様	30
一般仕様	30
プリセットディスプレイモード	32
ピン配列	33
プラグアンドプレイ	35

安全上の注意事項

国内表記法

次のサブセクションでは、本文書で使用する表記法について説明します。

注記、注意、および、警告

本ガイドでは、テキストにはアイコンが併記されることがあります。また、テキストは太字または斜体で書かれていることがあります。テキストは注記、注意、警告です。次の内容を表します：



注記:「注記」はコンピュータシステムをより良くご利用いただくための重要な情報です。



注意:「注意」は、ハードウェアの破損やデータの損失につながる可能性があることを表します。また、危険を防止する方法について説明します。



警告:「警告」は、怪我につながる可能性があることを表します。警告によっては、異なる形式で表示され、アイコンが付いていないことがあります。その場合は、法定機関によって、特定の方法で警告を表示することが義務付けられています。

電源

 モニターは、ラベル上に記載されている電力のタイプだけを使ってご使用ください。ご家庭で供給される電力のタイプがわからないときは、販売店または地元の電力会社にお問い合わせください。

 落雷時や長期にわたって使用する予定がないときは、プラグをコンセントから抜き取ってください。電力の異常供給によるモニターの故障防止につながります。電源コードや延長コードに過重負荷を与えないでください。

 過重負荷は、火災や感電を引き起こすおそれがあります。

 安全のため、モニターは UL 認証を受けたコンピュータに接続することをお勧めします。また、コンピュータのコンセントは正確に配置され、かつ 100 - 240V AC, Min. 5A のように表示されたものに接続してください。

 コンセントは、モニターの近くで簡単に手の届く位置が理想です。

 付属の電源アダプター（入力：100-240V~、50-60Hz、1.3A 出力 20Vdc、4.5A）でのみご利用ください
製造メーカー：TPV ELECTRONICS (FUJIAN) CO.,LTD. モデル：ADPC2090

取り付け

! モニターは不安定なカート、スタンド、三脚、ブラケット、または、テーブルの上には設置しないでください。モニターが落下して、怪我をしたり、本製品の甚大な破損につながる可能性があります。製造元が推奨するカート、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブル、または、本製品に付属のカート、スタンド、三脚、ブラケット、または、テーブルだけをお使いください。製品を取り付ける際には、製造元の指示に従います。また、製造元が推奨する取り付け付属品を使用します。製品をカートに載せて移動する際には十分に注意してください。

! モニターのキャビネットの穴に異物を押し込まないでください。回路部品が破損して、火災や感電につながる可能性があります。モニターに液体をこぼさないでください。

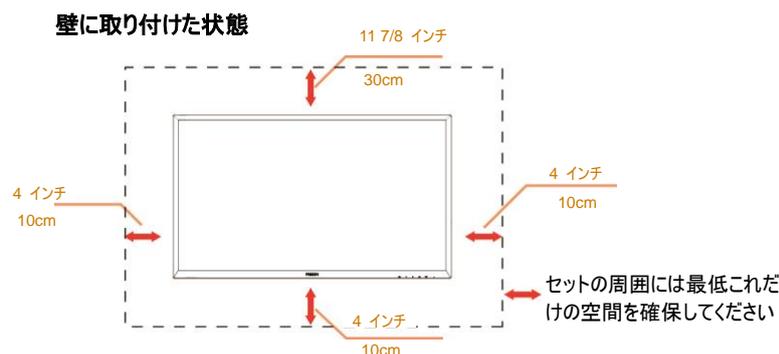
! 製品の前面を下にして床に置かないでください。

! モニターを壁や棚に取り付ける場合は、製造元が認証する取り付けキットを使用し、キットの説明書に従います。

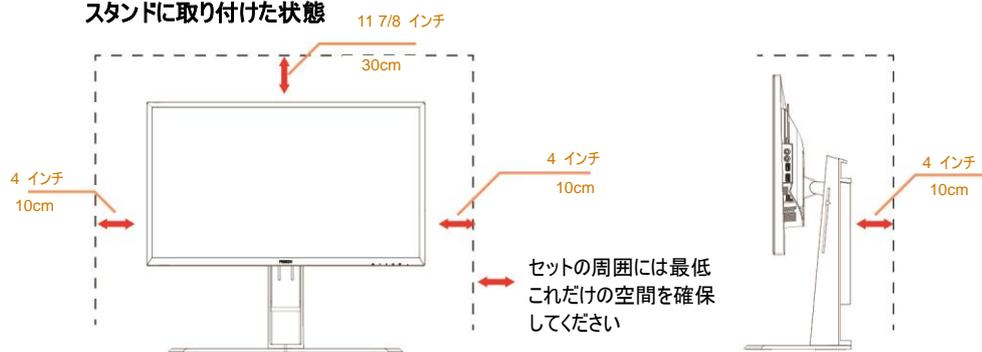
! 下の図にあるように、モニターの周囲には空間を保ちます。モニターの周囲に十分な空間がないと、空気循環が悪いため過熱して、火災につながったり、モニターが破損することがあります。

! パネルがベゼルから外れるなどの損傷を防止するため、ディスプレイを-5度以上下向きに傾けないようにしてください。-5度下向き傾き最大角度を超え、ディスプレイが損傷した場合、保証の対象外となります。

モニターを壁や棚に取り付ける場合は、下にあるモニター周囲の推奨換気領域を参照してください:



スタンドに取り付けた状態



お手入れ

! キャビネットは常時柔らかい布で掃除してください。強い洗剤を使用すると製品キャビネットが焼灼することがあります。薄めた洗剤を使用して汚れを拭き取ってください。

! 掃除の際は、製品の内部に洗剤が入らないようご注意ください。画面表面に傷をつけないよう、清掃用布は柔らかいものを使用してください。

! 本体を掃除されるときは、電源コードを予めコンセントから抜取ってください。



その他

 本体から異常な臭い、音、煙が発生したときは、電源プラグの接続を「すぐに」取り外し、サービスセンターにご連絡ください。
絡ください。

 本機の通気口がテーブルやカーテンによって遮断されていないことをお確かめください。

 湿度の高い場所や高圧環境では本機を使用しないでください。

 モニターの動作中や運搬中に、モニターを叩いたり、落としたりしないでください。

セットアップ

同梱されているもの



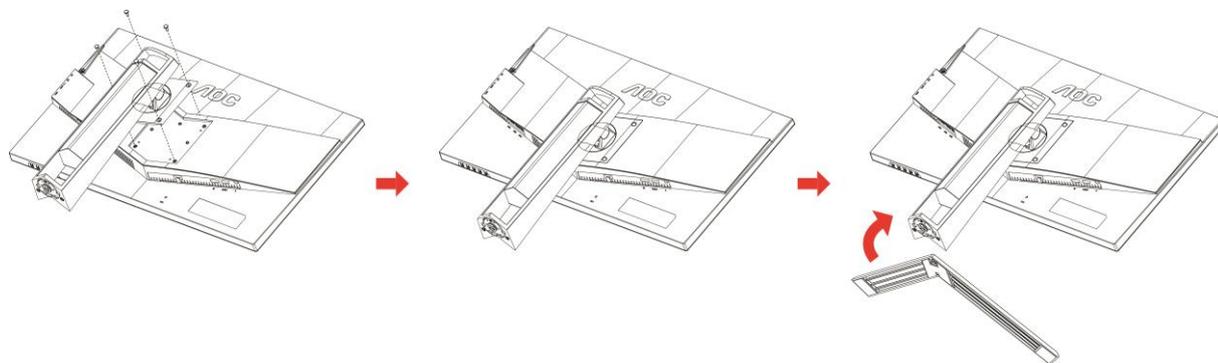
モニタ

 <p>スタンド</p>	 <p>ベース</p>	 <p>クイックスイッチキーボード</p>	 <p>CD-ROM</p>	 <p>製品保証書</p>	 <p>OSD機能 説明書</p>
 <p>アダプター</p>	 <p>電源コード</p>	 <p>(オーディオケーブル)</p>	 <p>デュアルリンク DVI ケーブル</p>		
 <p>D-Subアナログ 信号ケーブル</p>	 <p>DP ケーブル</p>	 <p>HDMI信号ケーブル</p>	 <p>マイクロホン ケーブル</p>		

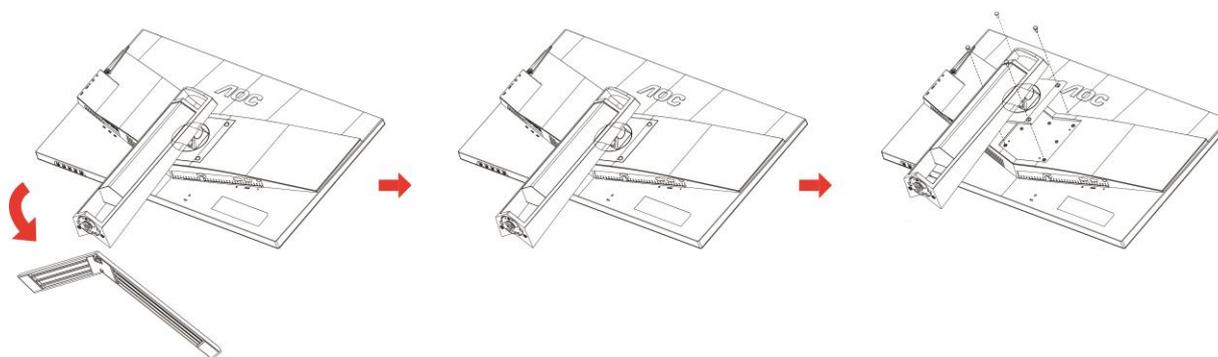
ベーススタンドの取付け

ベースをセットアップしたり取り外す場合は、次の手順に従います。

取り付け:



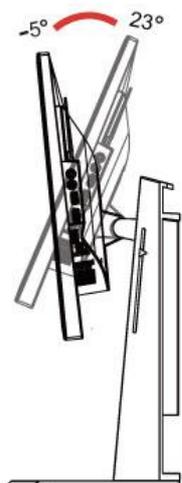
取り外し:



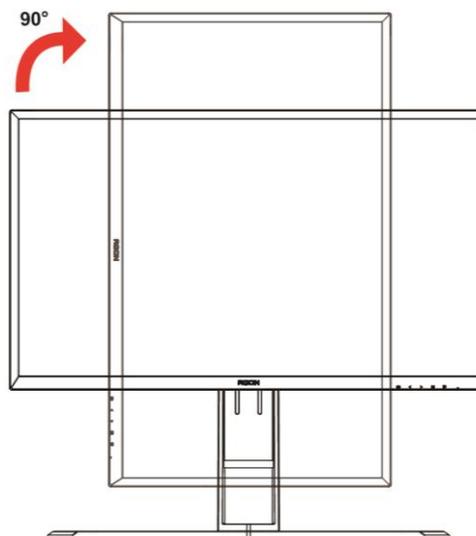
視野角を調整する

最適な表示をお楽しみいただくため、モニターの正面を見て、お好みに合わせてモニターの角度を調節してください。モニターの角度を調節するときは、モニターが誤って倒れないように、スタンド部分を押さえてください。モニターは下のよう調整できます。

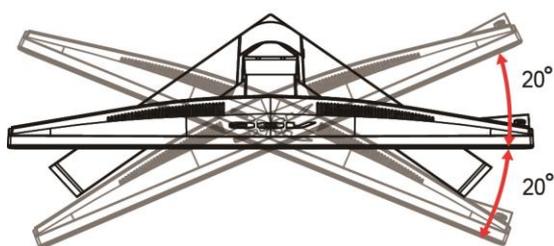
傾斜角度: -5° ~ 23°



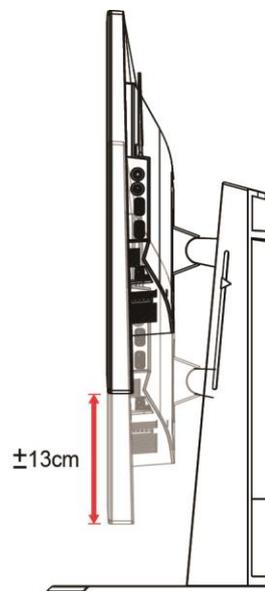
ピボット角度: 0° ~ 90°



スイベル角度: -20° ~ 20°



高さ調節: 130mm



注意:

1. 角度、向きを調節する場合は、手で液晶パネルを押さないでください。液晶パネル損傷の原因となります。
2. スタンドの目盛りでお気に入りの位置を記録できます。

警告:

1. ディスプレイの角度を調整しているときに、画面を押さないようにしてください。
2. ベゼルのみを持つようにしてください。

"MHL (モバイルハイディフィニションリンク)" の使用

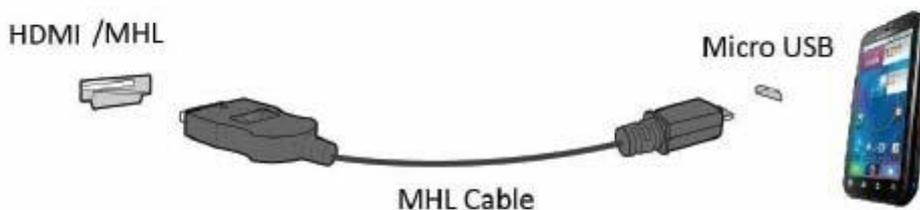
1."MHL" (モバイルハイディフィニションリンク)

この機能では、(接続されている MHL 対応モバイルデバイスからインポートした) 動画や写真を本製品の画面で再生できます。

- MHL 機能を使用するには、MHL 認定のモバイルデバイスが必要です。お使いのモバイルデバイスの MHL 認定状況はそのデバイスのメーカーの Web サイトでご確認いただけます。公式 MHL Web サイト (<http://www.mhlconsortium.org>) に MHL 認定デバイスの一覧があります。
- MHL 機能を使用するには、最新版のソフトウェアをモバイルデバイスにインストールする必要があります。
- モバイルデバイスによっては、その性能や機能に起因し、MHL 機能を利用できないことがあります。
- 本製品のディスプレイサイズはモバイルデバイスのそれより大きいため、画質が低下することがあります。
- この製品は公式に MHL 認定をうけています。MHL 機能の利用時に問題が発生した場合、モバイルデバイスのメーカーにお問い合わせください。
- 解像度の低い (モバイルデバイスからインポートした) コンテンツを本製品で再生するとき、画質が低下することがあります。

"MHL" の使用

1. MHL ケーブルを使い、モバイルデバイスの micro USB ポートを本製品の [HDMI / MHL] ポートに接続します。



- MHL ケーブルの使用時、[HDMI / MHL] がこのモニターで MHL 機能に対応する唯一のポートになります。
 - モバイルデバイスは別売りです。
2. AC 電源コードを本製品と壁のコンセントに接続します。
 3. ソースボタン  を押し、HDMI / MHL に切り替え、MHL モードを有効にします。
 4. 3 秒後、MHL モードがアクティブになっていれば、MHL 画面が表示されます。

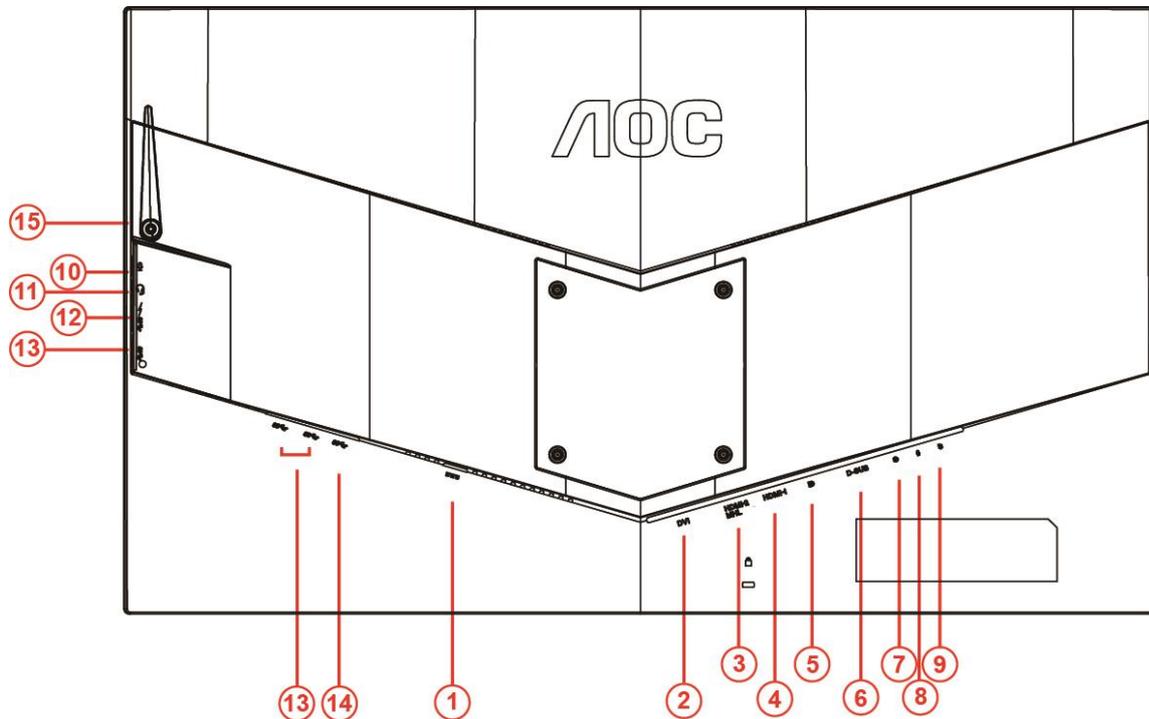
注記: "3 秒後" という表示時間はモバイルデバイスによっては異なることがあります。

モバイルデバイスが接続されていない場合、または MHL に対応していない場合

- モバイルデバイスが MHL に対応しているのに MHL モードがアクティブにならない場合、モバイルデバイスの MHL ポートが MHL 標準ポートかどうかを確認してください。MHL 標準ポートではない場合、MHL 対応アダプターが別途必要になります。

モニターを接続する

モニターのケーブル接続:



1	電源	9	クイックスイッチポート
2	DVI	10	マイク入力
3	HDMI-2(HDMI1.4)/MHL	11	イヤホン (マイクロホンと一体)
4	HDMI-1(HDMI2.0)	12	USB3.0 ダウンストリーム + 高速充電
5	DP	13	USB3.0 ダウンストリーム
6	D-SUB	14	USB3.0 アップストリーム
7	オーディオライン入力	15	ヘッドホンフック
8	マイク出力		

装置を保護するため、接続するまえに必ずコンピュータと液晶モニターの電源を切ってください。

- 1 電源ケーブルをモニターの背面にある DC ポートに接続します。
- 2 15ピン D-Subケーブルの一方の端をモニターの背面に接続して、もう一方の端をコンピュータの D-Sub ポートに接続します。
- 3 (オプション -DVI のあるビデオカードが必要です-) DVI の一方の端をモニターの背面に接続して、もう一方の端をコンピュータの DVI ポートに接続します。
- 4 (オプション -HDMI ポートのあるビデオカードが必要です-) HDMI ケーブルの一方の端をモニターの背面に接続して、もう一方の端をコンピュータの HDMI ポートに接続します。
- 5 (オプション -Audio ポートのあるビデオカードが必要です-) Audio ケーブルの一方の端をモニターの背面に接続して、もう一方の端をコンピュータの Audio ポートに接続します。
- 6 (オプション -DP ポートのあるビデオカードが必要です-) DP ケーブルの一方の端をモニターの背面に接続して、もう一方の端をコンピュータの DP ポートに接続します。
- 7 モニターとコンピュータの電源を入れて下さい。

8 ビデオコンテンツのサポートする解像度:

VGA/MHL:1920x1080@ 60Hz(最大)

DVI Dual-Link/HDMI1.4: 1920x1080@144Hz(最大)

HDMI2.0/DP:1920x1080@240Hz(最大)

モニターに画像が表示されれば、取り付けは完了です。画像が表示されない場合は、「トラブルシューティング」を参照してください。

システム要件

FreeSync 機能

1. FreeSync 機能は Display Port/HDMI1/HDMI2 と連動します。

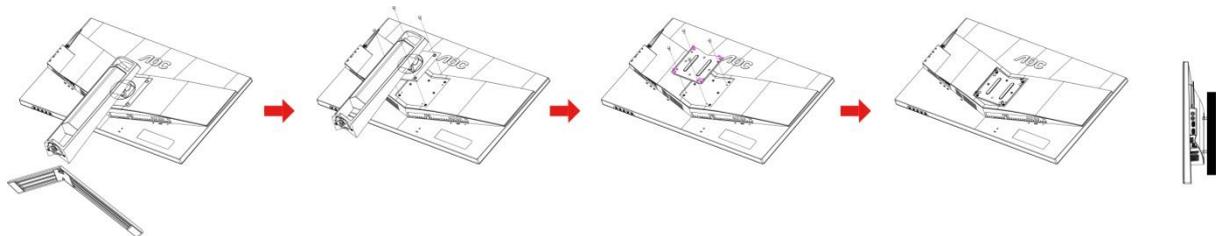
- DP : 48~240Hz
- HDMI1:48~240Hz(HDMI2.0)
- HDMI2: 48~120Hz(HDMI1.4)

2. 互換性のあるグラフィックスカード: 以下は推奨一覧です。www.AMD.comでもご確認いただけます。

- AMD Radeon R9 295X2
- AMD Radeon R9 290X
- AMD Radeon R9 290
- AMD Radeon R9 285
- AMD Radeon R7 260X
- AMD Radeon R7 260

壁掛けの場合

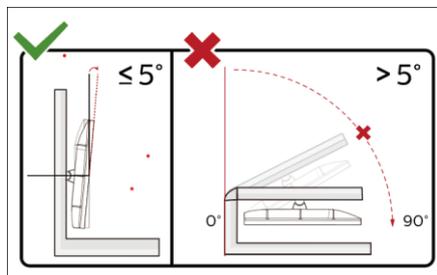
オプションの壁取り付けアームの準備をします。



本モニターは、別売りの壁面取り付けアームに据え付けることができます。準備をする前に、電源を切断します。次の手順に従います：

- 1 ベースを取り外します。
- 2 製造元の指示に従って、壁面取り付け用アームを組み立てます。
- 3 壁面取り付け用アームをモニターの背面に置きます。アームの穴をモニターの背面にある穴と揃えます。
- 4 4本のネジを穴に差し込んで締めます。
- 5 ケーブルを取り付け直します。オプションの壁面取り付け用アームに付属しているユーザーマニュアルにある指示に従って、アームを壁に取り付けます。

注記：機種によっては、VESA規格の取り付け用ネジ穴がないことがあります。販売代理店、または、AOCの公式部署までお問い合わせください。



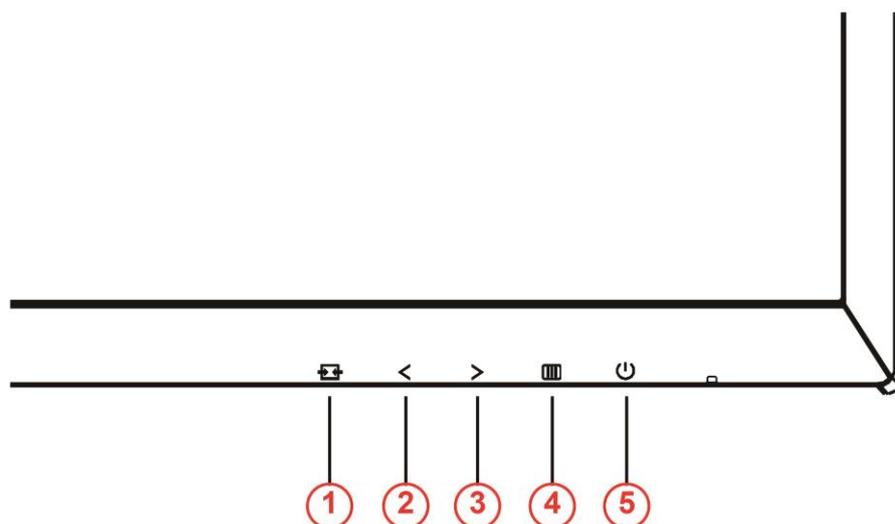
*ディスプレイのデザインは、これらの図とは異なる場合があります。

警告：

- 1 ディスプレイの角度を調整しているときに、画面を押さないようにしてください。
- 2 .ベゼルのみを持つようにしてください。

調整

ホットキー



1	Auto/終了/ソース
2	ゲームモード/ <
3	シャドウコントロール />
4	Menu/確定
5	電源

電源

電源ボタンを押して、電源のオン/オフを切り替えます。

メニュー/確定

ここを押して OSD を表示するか、または選択している項目を確定してください。

シャドウコントロール />

OSD がいない場合、シャドウコントロールボタンを押し、シャドウコントロール調整バーを有効にします。 < または > を押すと、コントラストが調整され、より鮮明にすることができます。

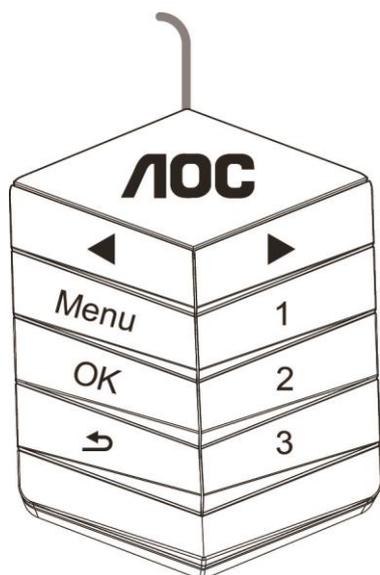
ゲームモード/<

OSD がいない場合、マイナスキーを押し、ゲームモード機能を開きます。次に、 < または > キーを押し、ゲームの種類に合わせてゲームモード (FPS、RTS、レーシング、ゲーマー 1、ゲーマー 2、ゲーマー 3) を選択します。

Auto/終了/ソース

OSD が表示されていない時、自動 / ソースボタンを約 2 秒間押し続けて、自動設定を行います。OSD が閉じている時、ソースボタンを押して、ソースホットキーにします。ソースボタンを押し続けて、メッセージバーに表示される入力ソースを選択し、メニュー / ENTER ボタンを押して、選択されたソースを変更します。

クイックスイッチ



◀:

OSD が表示されていない時、◀ ボタンを押し、ゲームモード機能を開きます。次に、◀ または ▶ キーを押し、ゲームの種類に合わせてゲームモード (FPS、RTS、レーシング、ゲーマー 1、ゲーマー 2、ゲーマー 3) を選択します。

▶:

OSD が表示されていない時、▶ ボタンを押し、シャドウコントロール調整バーを有効にします。◀ または ▶ を押し、コントラストが調整され、より鮮明にすることができます。

Menu:

メニューボタンを押してメニューを表示します。

OK:

OK ボタンを押して選択を確認します。

↶:

↶ ボタンを押して終了します。

OSD が表示されていない時、↶ を約 2 秒間押し続けて、自動設定を行います。OSD が閉じている時、↶ ボタンを押して、ソースホットキーにします。↶ ボタンを押し続けて、メッセージバーに表示される入力ソースを選択し、OK ボタンを押して、選択されたソースを変更します。

1:

1 ボタンを押してゲーマー 1 モードを選択します

2:

2 ボタンを押してゲーマー 2 モードを選択します

3:

3 ボタンを押してゲーマー 3 モードを選択します

OSD の設定

コントロールキーの基本と簡単な説明。



- 1)  (メニュー) ボタンを押して OSD ウィンドウを起動します。
- 2) <または> を押して機能を移動します。ご希望の機能が強調表示されたら、 (メニュー) ボタンを押してサブメニューを起動します。ご希望の機能が強調表示されたら、 (メニュー) ボタンを押して有効化します。
- 3) <または> を押して選択した機能の設定を変更してください。<または> を押し、サブメニューの他の機能を選択します。
 (自動) を押して終了します。他の機能を調整したい場合は、ステップ 2-3 を繰り返してください。
- 4) OSD ロック機能: OSD をロックするには、モニタがオフの状態から、 (メニュー) ボタンを押したまま電源ボタンを押してモニタをオンにしてください。OSD のロックを解除するには、モニタがオフの状態から、 (メニュー) ボタンを押したまま電源ボタンを押してモニタをオンにしてください。

注記:

- 1) 製品が単一信号入力の場合 "Input Select (入力選択)" の項目の調整は無効となります。
- 2) エコモード (スタンダードモードを除く)、DCR、DCB モード、ピクチャブーストの 4 つの中から 1 つの状態のみを選択できます。

Luminance(輝度)



1. を押して、メニューを表示させます。
2. < または > を押して (Luminance(輝度)) を選択します, を押して、次に進みます。
3. < または > を押して、サブ機能メニューを選択し、 を押して、次に進みます。
4. < または > を押して、調節します。
5. を押して、終了します。

	Contrast (コントラスト)	0-100	画面のコントラストを調整します。	
	Brightness (明るさ)	0-100	画面の明るさを調整します。	
	Eco mode (モード設定)	Standard (スタンダード)		スタンダードモード
		Text(テキスト)		テキストモード
		Internet (インターネット)		インターネットモード
		Game(ゲーム)		ゲームモード
		Movie(映画)		映画モード
		Sports (スポーツ)		スポーツモード
	Gamma (ガンマ)	Gamma1 (ガンマ 1)		ガンマ 1 に調整します。
		Gamma2 (ガンマ 2)		ガンマ 2 に調整します。
		Gamma3 (ガンマ 3)		ガンマ 3 に調整します。
	DCR	Off(オフ)		ダイナミック・コントラスト機能を停止します。
On(オン)			ダイナミック・コントラスト機能を起動します。	

画像調節



1. を押して、メニューを表示させます。
2. < または >を押して  (画像調節)を選択します。を押して、次に進みます。
3. < または >を押して、サブ機能メニューを選択し、を押して、次に進みます。
4. < または >を押して、調節します。
5. を押して、終了します。

	水平サイズ	0-100	画面に縦縞が現れるときや左右の画面サイズがあっていないときに調整してください。
	位相	0-100	画面に横方向のノイズが表示されたり、文字のにじみ、輪郭のぼけが起こった場合に調整してください。
	鮮明度	0-100	画像の鮮明度を調整します。
	水平位置	0-100	画面位置の左右方向の調整をします。
	垂直位置	0-100	画面位置の上下方向の調整をします。

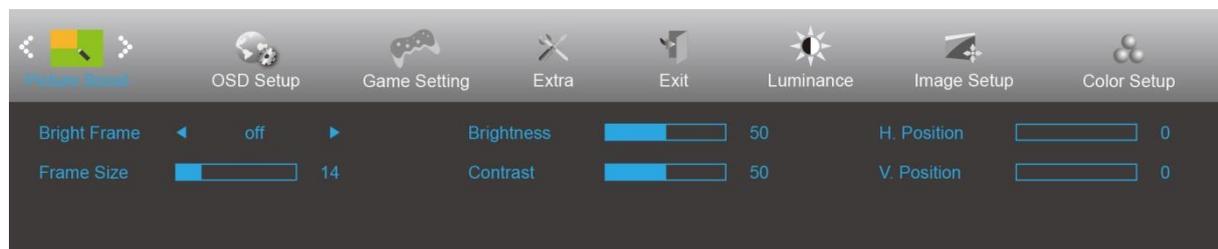
色設定



1.  (メニューボタン)を押して、メニューを表示させます。
2. < または >を押して  (色設定)を選択します。を押して、次に進みます。
3. < または >を押して、サブ機能メニューを選択し、を押して、次に進みます。
4. < または >を押して、調節します。
5.  を押して、終了します。

	色温度	暖色		暖色設定。	
		通常		自然色設定。	
		寒色		寒色設定。	
		sRGB		sRGB 設定。	
		ユーザー設定	赤		赤色温度微調整。
			緑		緑色温度微調整。
			青		青色温度微調整。
	DCB モード	オフ			
		フルエンハンス		フルエンハンスモード オン / オフ。	
		ナチュラルスキン		ナチュラルスキンモード オン / オフ。	
		グリーンフィールド		グリーンモード オン / オフ。	
		スカイブルー		スカイブルーモード オン / オフ。	
		自動設定		自動計測 オン / オフ。	
DCB デモ		オン/オフ	左画面デモオン / オフ。		

部分ハイライト



1.  (メニュー)を押してメニューを表示します。
2. < または >を押して  (部分ハイライト)を選択します。を押して、次に進みます。
3. < または >を押して、サブ機能メニューを選択し、を押して、次に進みます。
4. < または >を押して、調節します。
5.  を押して、終了します。

	カラーエンハンス	オン/オフ	部分ハイライトオン/オフ。
	画面サイズ	14-100	部分ハイライト画面サイズを調整します。
	明るさ	0-100	部分ハイライト画面の明るさを調整します。
	コントラスト	0-100	部分ハイライト画面のコントラストを調整します。
	水平位置	0-100	部分ハイライト画面の水平位置を調整します。
	垂直位置	0-100	部分ハイライト画面の垂直位置を調整します。

注:

表示体験を向上するために、カラーエンハンスの明るさ、コントラスト、位置を調整します。

OSD 設定



1. を押して、メニューを表示させます。
2. < または >を押して、 (OSD 設定)を選択します。を押して、次に進みます。
3. < または >を押して、サブ機能メニューを選択し、を押して、次に進みます。
4. < または >を押して、調節します。
5. を押して、終了します。

	言語		OSD 画面表示の言語を選択します。
	表示時間設定	5-120	OSD 画面の表示時間を調節します。
	水平位置	0-100	OSD 画面 の水平位置を調整します。
	垂直位置	0-100	OSD 画面 の垂直位置を調整します。
	透明度	0-100	OSD 画面の透明度を調整します。
	休憩 リマインダー	オン/オフ	ユーザーが 1 時間以上続けて作業する場合、休止のお知らせ。
	DP 機能	1.1/1.2	フリーシンク機能ご使用の際は DP1.2 に設定してください。
	音量	0-100	音量調節。

ゲーム設定



1.  (メニュー) を押し、メニューを表示します。
2. < または > を押し、 (ゲーム設定) を選択し、 を押しして入ります。
3. < または > を押ししてサブメニューを選択し、 を押しして入ります。
4. < または > を押しして調整します。
5.  を押しして終了します。

	ゲームモード	FPS	FPS (一人称シューティング) ゲーム用です。暗い画面で黒レベルのディテールを改善します。
		RTS	RTS (リアルタイム戦略) 用です。画質を上げます。
		レース	レーシングゲーム用です。反応と彩度を最高まで上げます。
		ゲーマー 1	ユーザーの好みの設定をゲーマー 1 として保存できます。
		ゲーマー 2	ユーザーの好みの設定をゲーマー 2 として保存できます。
		ゲーマー 3	ユーザーの好みの設定をゲーマー 3 として保存できます。
		オフ	ゲームによる最適化はありません。
	シャドウコントロール	0-100	シャドウコントロールの既定は 50 です。エンドユーザーは 50 ~ 100 または 0 で調整し、コントラストを増やし、画面を見やすくできます。 1. 映像が暗すぎて細部が見えない場合、50 ~ 100 で調整するとはっきりします。 2. 映像が明るすぎて細部が見えない場合、50 ~ 0 で調整するとはっきり見えます。
	表示遅延読み込み	オン/オフ	フレームバッファをオフにすると、入力遅延が下がります。
	ゲームカラー	0-20	ゲームカラーでは、0 ~ 20 のレベルでグレーレベルを調整し、より細部まで表現できます。
LowBlue Mode (ローブルーライト)	弱/中/強/オフ	色温度を調整し、ブルーライトの波長を下げます。	
オーバードライブ	弱 中 強 オフ	反応時間を調整します。	

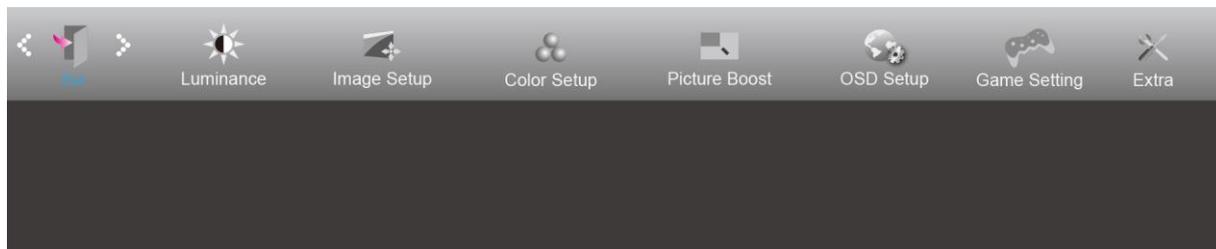
その他



1. を押して、メニューを表示させます。
2. - または+ を押して、 (その他)を選択します。 を押して、次に進みます。
3. または+ を押して、サブ機能メニューを選択し、 を押して、次に進みます。
4. または+ を押して、調節します。
5. を押して、終了します。

	入力選択	自動/D-SUB/DVI/DP HDMI1/HDMI2-MHL	入力信号の自動検出。
	自動設定	はい/いいえ	画面を既定値に自動調整。
	オフタイマー	0~24	オフタイマーの時間を設定。
	画像比	ワイド,4:3,1:1,17”(4:3), 19”(4:3),19”(5:4),19”W (16:10),21.5”W(16:9), 22”W (16:10),23”W (16:9),23.6”W (16:9), 24”W(16:9)	ワイドスクリーンまたは 4:3 の表示フォーマットを選択。
	DDC/CI	はい/いいえ	DDC-CI サポート機能のオン/オフ。
	リセット	Yes(はい) / ENERGY STAR® No(いいえ)	メニューをデフォルトにリセットします。(一部のモデル は ENERGY STAR®に対応しています。)
	情報		メイン画像とサブ画像ソースの情報を表示します。

終了



1. を押して、メニューを表示させます。
2. < または >を押して、 (終了)を選択します。を押して、次に進みます。
3. を押して、終了します。

	終了		メイン OSD を終了します。
---	----	--	-----------------

LED インジケータ

ステータス	LED の色
フルパワーモード	白色
アクティブオフモード	オレンジ色

トラブルシューティング

問題と質問	考えられる解決方法
電源 LED がオンにならない	電源ボタンがオンになっており、電源コードが接地電源コンセントとモニターに正しく接続されていることを確認します。
画面に画像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> 電源コードは正しく接続されていますか？ 電源コードの接続と電源供給を点検します。 ケーブルは正しく接続されていますか？ (D サブケーブルを使って接続している場合) DB-15 ケーブルの接続を点検します。 (DVI ケーブルを使って接続されている)DVI は正しく接続されていますか？ *DVI 信号入力機能を使用できないモデルも一部あります。 電源がオンで、コンピュータを再起動した場合に、初期画面(ログイン画面)が表示されます。 初期画面(ログイン画面)が表示される場合は、使用できるモード(Windows 7/8/10 のセーフモード)でコンピュータを起動して、次に、ビデオカードの周波数を変更します。 (「オプションの解像度を設定する」を参照してください) 初期画面(ログイン画面)が表示されない場合は、サービスセンターまたは最寄りの販売代理店までご連絡ください。 画面に「Input Not Supported(入力がサポートされていません)」と表示されますか？ ビデオカードからの信号が、モニターが正しく処理できる最大解像度と周波数を超える場合は、このメッセージが表示されます。 モニターが正しく処理できる最大解像度と周波数に調整します。 AOC モニタードライバがインストールされていることを確認します。
画像が静止する、または、二重映りする	<p>コントラストと輝度を調整します。 押して、自動調整します。 延長ケーブルやスイッチボックスを使用していないことを確認します。モニターは背面にあるビデオカード出力コネクタに直接接続することを推奨します。</p>
画像が跳ねる、ちらつく、または、画像に波形が入る	<p>電気干渉を引き起こす可能性のある電気機器をモニターからできるだけ離します。 お使いの解像度でモニターが対応できる最大リフレッシュレートを使用します。</p>
モニターがアクティブオフモードのままになる	<p>コンピュータの電源スイッチがオンの位置になっていることを確認します。 コンピュータのビデオカードがスロットにしっかり納まっていることを確認します。 モニターのビデオケーブルがコンピュータに正しく接続されていることを確認します。 モニターのビデオケーブルを点検して、曲がっているピンがないことを確認します。 キーボードの CAPS LOCK キーを押して、CAPS LOCK LED を点検し、コンピュータが動作することを確認します。 CAPS LOCK キーを押すと、LED はオンまたはオフになります。</p>
プライマリカラーの 1 色がない (赤、緑、または、青)	<p>モニターのビデオケーブルを点検して、破損しているピンがないことを確認します。 モニターのビデオケーブルがコンピュータに正しく接続されていることを確認します。</p>
画像が画面の中央に表示されない、または、サイズが合っていない	<p>水平位置と垂直位置を調整するか、または、ホットキー(自動)を押します。</p>
画像の色欠陥(白が白に見えない)	<p>RGB(赤・緑・青)カラーを調整するか、または、希望する色温度を選択します。</p>
画面が水平または垂直に歪む	<p>Windows 7/8/10 シャットダウンモードを使ってクロックとフォーカスを調整します。 押して、自動調整します。</p>
DP(V1.2)の画像異常	<p>OSD メニューで DP を喜ばは 1.1 またはリセットに設定されています。</p>

規制およびサービス	CD マニュアルまたは www.aoc.com の規制およびサービス情報を参照してください。お住まいの国の購入したモデルを検索し、サポートページで規制およびサービス情報を検索してください。
------------------	---

仕様

一般仕様

パネル	モデル名	AG251FZ		
	ドライビングシステム	TFT カラー LCD		
	表示可能画像サイズ	62.2 cm 対角		
	画素ピッチ	0.2832mm(横) x 0.2802mm(縦)		
	ビデオ	R、G、B アナログインターフェイス、DVI インターフェイス、HDMI インターフェイス、DP インターフェイス		
	個別同期	H/V TTL		
	表示色	1677 万色		
その他	水平スキャン範囲	30k-83kHz(D-SUB/MHL) 30k-160kHz(DVI デュアルリンク/HDMI1.4b) 30k-255kHz(HDMI2.0/DP)		
	水平スキャンサイズ (最大)	543.744mm		
	垂直スキャン範囲	23-76Hz(MHL) 50-76Hz(D-SUB) 50-146Hz(DVI デュアルリンク/HDMI1.4b) 48-242Hz(HDMI2.0/DP)		
	垂直スキャンサイズ (最大)	302.616mm		
	最適プリセット解像度	1920x1080@60Hz(D-SUB/MHL) 1920x1080@144Hz(DVI デュアルリンク/HDMI1.4b) 1920x1080@240Hz(HDMI2.0/DP)		
	ブラグアンドプレイ	VESA DDC2B/C1		
	入力コネクタ	VGA/DVI デュアルリンク/HDMI / MHL / DP / オーディオ入力/ USB		
	入力ビデオ信号	アナログ: 0.7Vp-p(標準)、75 OHM、TMDS		
	出力コネクタ	イヤホン、マイク出力		
	電源	20Vdc, 4.5A		
	電力消費	標準 (明るさ = 90、コントラスト = 50)	30W	
		(明るさ = 100、コントラスト = 100)	≤70W	
		スタンバイモード	≤0.5W	
	オフタイマー	0 ~ 24 時間		
スピーカー	3W x 2			
物理的特性	接続タイプ	VGA\DVI デュアルリンク\HDMI\MHL\DP\オーディオ出力\イヤホン出力\マイク入力\マイク出力\USB3.0		
	信号ケーブルの種類	取り外し可能		
	寸法と重量:			
	高さ (ベースを含む)	415~545mm		
	幅	567mm		
	奥行き (ベースを含む)	218mm		
	重量 (モニタのみ)	6,5Kg		

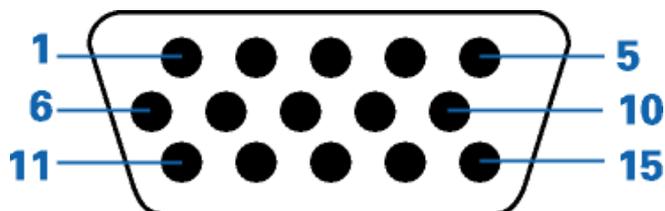
環境	温度	操作時	0℃~40℃
		非操作時	-25℃~ 55℃
	湿度	操作時	10% ~ 85% (非結露)
		非操作時	5% ~ 93% (非結露)
	高度	操作時	0 ~ 5000m (0 ~ 16404ft)
		非操作時	0 ~ 12,192m (0 ~ 40000ft)



プリセットディスプレイモード

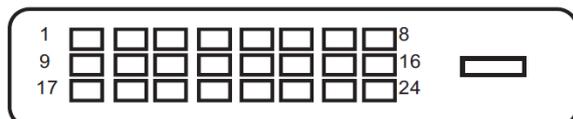
スタンド	解像度	水平 周波数 (kHz)	垂直 周波数 (Hz)	ソース
VGA	640x480@60Hz	31.469	59.94	すべて
	640x480@72Hz	37.861	72.809	すべて
	640x480@75Hz	37.5	75	すべて
	640x480@67Hz	35	66.667	すべて
	640x480@100Hz	51.08	99.769	すべて
	640x480@120Hz	61.91	119.518	すべて
Dos-mode	720x400@70Hz	31.469	70.087	すべて
SVGA	800x600@56Hz	35.156	56.25	すべて
	800x600@60Hz	37.879	60.317	すべて
	800x600@72Hz	48.077	72.188	すべて
	800x600@75Hz	46.875	75	すべて
	800x600@100Hz	63.68	99.662	すべて
	800x600@120Hz	77.43	119.854	すべて
XGA	1024x768@60Hz	48.363	60.004	すべて
	1024x768@70Hz	56.476	70.069	すべて
	1024x768@75Hz	60.023	75.029	すべて
	1024x768@100Hz	81.58	99.972	すべて
	1024x768@120Hz	98.96	119.804	すべて
SXGA	1280x1024@60Hz	63.981	60.02	すべて
	1280x1024@75Hz	79.976	75.025	すべて
Full HD	1920x1080@60Hz	67.5	60	すべて
	1920×1080@100Hz	114.6	99.898	DVI/HDMI/DP
	1920×1080@120Hz	139.1	119.93	DVI/HDMI/DP
	1920×1080@144Hz	158.1	144	DVI/HDMI/DP
	1920×1080@240Hz	274.52	239.964	HDMI1(HDMI2.0)/DP

ピン配列



15 ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	信号ケーブルの 15 ピン側	ピン番号	信号ケーブルの 15 ピン側
1	ビデオ赤色	9	+5V
2	ビデオ緑色	10	接地
3	ビデオ青色	11	N.C.
4	N.C.	12	DDC シリアルデータ
5	検出ケーブル	13	水平同期
6	接地赤色 (R)	14	垂直同期
7	接地緑色 (G)	15	DDC シリアルクロック
8	接地青色 (B)		

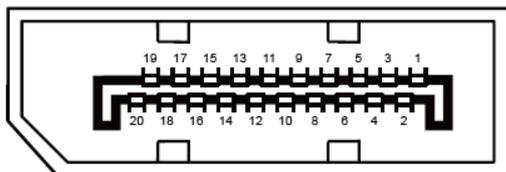


24 ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	TMDS データ 2-	13	TMDS データ 3+
2	TMDS データ 2+	14	+5V 電力
3	TMDS データ 2/4 シールド	15	アース (+5V 用)
4	TMDS データ 4-	16	ホットプラグ検出
5	TMDS データ 4+	17	TMDS データ 0-
6	DDC クロック	18	TMDS データ 0+
7	DDC データ	19	TMDS データ 0/5 シールド
8	N.C.	20	TMDS データ 5-
9	TMDS データ 1-	21	TMDS データ 5+
10	TMDS データ 1+	22	TMDS クロックシールド
11	TMDS データ 1/3 シールド	23	TMDS クロック +
12	TMDS データ 3-	24	TMDS クロック -



ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1.	TMDS データ 2+	9.	TMDS データ 0-	17.	DDC/CEC 接地
2.	TMDS データ 2 シールド	10.	TMDS クロック+	18.	+5V 電源
3.	TMDS データ 2-	11.	TMDS クロックシールド	19.	ホットプラグ検出
4.	TMDS データ 1+	12.	TMDS クロック-		
5.	TMDS データ 1 シールド	13.	CEC		
6.	TMDS データ 1-	14.	予約 (デバイスの N.C.)		
7.	TMDS データ 0+	15.	SCL		
8.	TMDS データ 0 シールド	16.	SDA		



20 ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	ML_Lane 3 (n)	11	アース
2	アース	12	ML_Lane 0 (p)
3	ML_Lane 3 (p)	13	CONFIG1
4	ML_Lane 2 (n)	14	CONFIG2
5	アース	15	AUX_CH(p)
6	ML_Lane 2 (p)	16	アース
7	ML_Lane 1 (n)	17	AUX_CH(n)
8	アース	18	ホットプラグ検出
9	ML_Lane 1 (p)	19	リターン DP_PWR
10	ML_Lane 0 (n)	20	DP_PWR

プラグアンドプレイ

プラグアンドプレイ DDC2B 機能

本本機は、VESA DDC 規格に対応した VESA DDC2B 機能を搭載しています。この機能により、モニターは、ホストシステムに識別情報を通知し、使用される DDC のレベルに従って表示能力に関する追加情報を通信します。

DDC2B は、I2C に基づく双方向性のデータ チャンネルです。ホストは、DDC2B チャンネルを通じて EDID 情報をリクエストできます。